

平成30年7月

日本農業新聞

## JAしずない 青年部 待望のミニトマト定植



青年部員の指導を受けながらミニトマトの苗を植える児童ら（新ひだか町で）

【しずない】日高管内  
JAしずない青年部は

5、6月、しずない産ミニトマト「太陽の瞳」と同じ品種を使った苗の定植体験授業を新ひだか町の小学校3校で行った。

食育事業の一環として、2013年から実施。児童らは青年部員の指導の下、畑づくりから苗の定植まで体験。部員の説明を聞きながら楽しそうに作業をした。収穫までの管理作業として、栄養が集中するよう余分な芽を取ることも説明した。

同青年部の若生慎吾部長は「各学校にあいさつに行くと、楽しみにしていると言われる。子どもらに喜んでもらえるだけでなく、先生方にも興味を持ってもらえることに

非常にやりがいを感じる」と話す。